



桂川町議会議長
青柳 久善

議会

Assembly

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。旧年中は町政運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2012年は日本の内外を問わず、激動の一年でした。記憶に新しい昨年末に実施されました第46回衆議院議員総選挙では、自民党が294の議席を獲得し、第一党に返り咲き、3年3カ月にわたり政権を担った民主党は壊滅的な敗北となりました。

今後、自民、公明の連立政権には諸問題の解決に向け、大きな期待を寄せるところです。難問山積の今、世界の状況、国内事情も充分に考慮し、国民の求めている多くの施策に全身全霊、傾注していただきたいと思っております。

一方、町政においては、昨年から取り組んでいる町の憲法とも言える「自治基本条例」について、みんなで考える委員会23名（公募を含む）の委員とともに条例制定に向け、鋭意努力をしているところです。今年の秋頃を目途に制度化する予定です。

町の財政構造の弾力性を示す比率の一つに経常収支比率があります（低い方が良いとされている）。臨時財政対策債等の減額により、前年度に比べて2.4ポイント高くなり、91.8%で今後もその改善に努め、さらに健全財政を維持していく必要があります。

町行政を取り巻く環境は、さらに厳しさを増しています。これからも議員一同、皆様の負託に応え信頼される議会、住みよい桂川町を目指して努力精進いたします。

今後も町行政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様方にとりまして幸せ多い年でありませう、心から祈念いたしまして新年のあいさついたします。